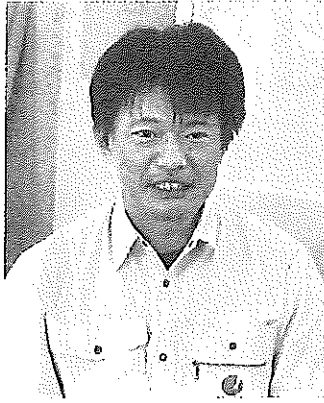


会社初の開発局長表彰に歓喜

(株)平田建設(土幌)土木課長

平岡 亮介氏



横顔
2020

本年度、同社初の開発局長表彰を受賞した。その功績に、社内全体が歓喜に沸く中、「監督員と会社の指導・支援により、技術者としての名誉を得ることができた」と語る。

受賞した「帯広広尾道帯広市幸福北防護柵設置」工事では、帯広川西～幸福IC間の車線分離構造をワイヤロープ式防護柵に変更・設置する作業を担った。現場では、機械・器具の施工手順を検討し、作業効率化に努め大幅な工期短縮を実現した。

一方で、通行に支障がないよう、夜間工事となった現場では、「夜働いて、日中に睡眠をとるサイクルになると、よく眠れないんです。作業者の不安全行動が心配でした」と振り返る。班体制を強化し、作業者の

体調管理に十分気を配りながら、安全対策や労働環境の改善を図った。こうした配慮も、当時はまだ珍しかった普通科高校卒業の入職組として、人一倍苦労した経験がもたらしたものだ。

入職したてのころ、現場で専門用語が分からず、土木の基礎を学ぶため専門学校にも通った。シヨベルを使っての作業など、資格を取って重機を動かしたこともあった。

支えになったのは、これまで出会った先輩技術者の面々。「根気よく教えていただいたおかげで、今の自分がいる」と感謝する。

物怖じしない性格も、課題解決を後押しした。早速、社内の技術検討会での議題として、現場の体制強化を要望。「通常は1班で行う体制を、4班にしてもらった」。会社の迅速な対応も受賞につながる要因となった。

妻、子ども2人の4人家族。

ひらおか・りょうすけ

2000年道建設工学科専門学校卒。

1979年3月1日生まれ、41歳。音更町出身。